# 第 151 回
# 日本循環器学会東北地方会

## プログラム

**会　期：平成 22 年 12 月 4 日（土）午前 8 時 55 分より**
**会　場：フォレスト仙台**
仙台市青葉区柏木 1 － 2 － 45
TEL　022（271）9340

第 1 会場：第 1 フォレストホール
第 2 会場：第 2 フォレストホール
第 3 会場：第 5・6 会議室
第 4 会場：第 7 会議室

会長　下　川　宏　明

事務局：東北大学大学院医学系研究科循環器病態学
仙台市青葉区星陵町 1 － 1
TEL　022（717）7153
FAX　022（717）7156

○一般演題：**発表時間は 5 分（予鈴 4 分）、追加討論 2 分、YIA の発表時間は 7 分（予鈴 6 分）、追加討論 3 分**とします。時間厳守をお願いします。
コンピュータープレゼンテーションによる発表のみとします。
Windows 版 Power Point2000、2002、2003、2007 で作成して下さい。
・動画は使用できません。
・Macintosh 及び持込 PC での発表はできません。
・**発表 30 分前まで**に、作成したデータを USB メモリーにいれて PC 受付にお持ち下さい。
・データのファイル名には演題番号（半角）に続けて発表者の氏名（漢字）を必ず付けて下さい（例：10 仙台太郎 .ppt）。
・不測の事態に備えて必ずバックアップデータをお持ち下さい。
＊35mm スライドによる発表はできません。
○学術集会（5 単位）、教育セッション（3 単位）とします。
○DVD セッション「医療安全・医療倫理に関する講演会」を第 2 会議室で行います。
専門医認定更新に必修の 2 単位が取得できます。（P27）
追記：学会案内状・プログラムは、原則として日本循環器学会会費納入者に限り発送いたします。

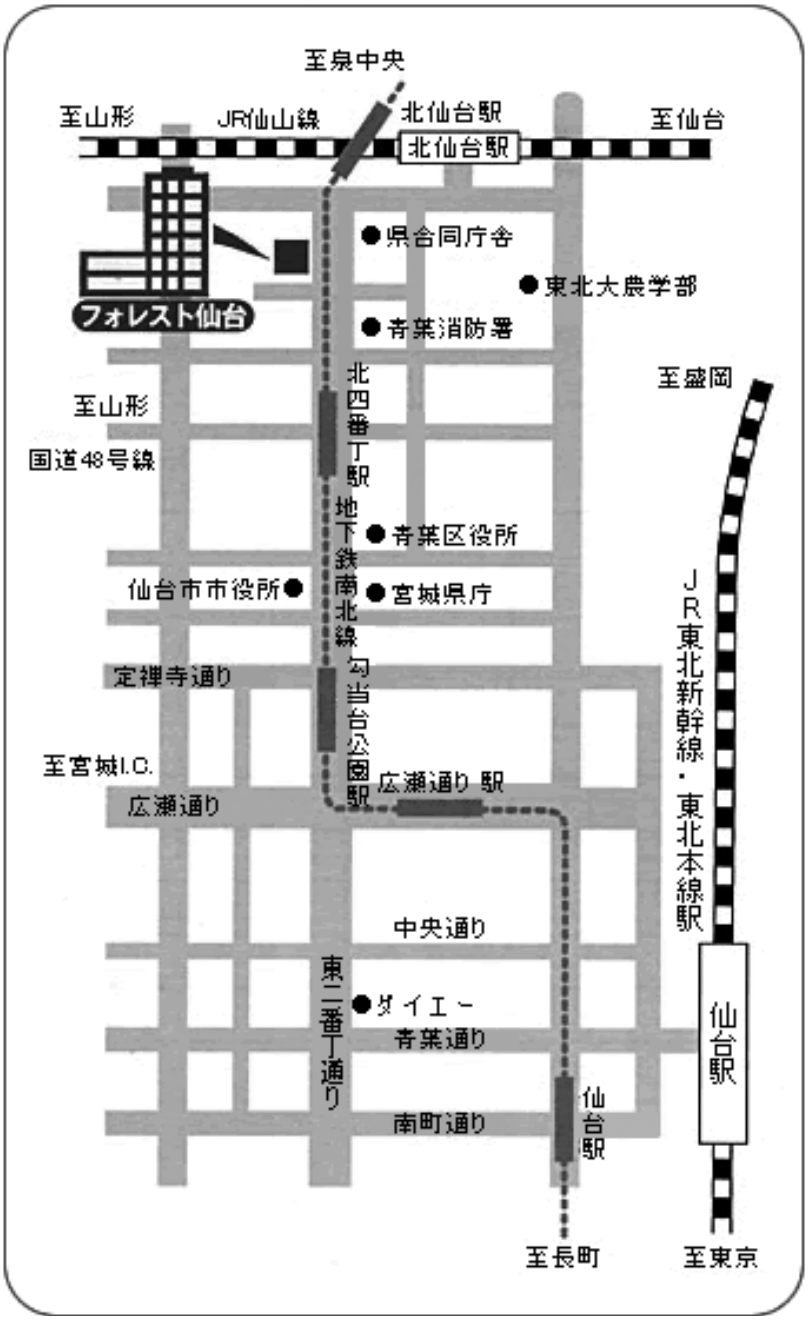
フォレスト仙台

●所在地　〒981-0933　仙台市青葉区柏木 1-2-45
TEL：022-271-9340　　FAX：022-275-1979

●交　通　地下鉄「北四番丁」駅下車、北２出口より徒歩約７分
JR「北仙台」駅下車、徒歩約 10 分
JR 仙台駅よりタクシー約 10 分
JR 仙台駅周辺のバス停より北仙台方面行き「堤通雨宮町」下車、徒歩２分

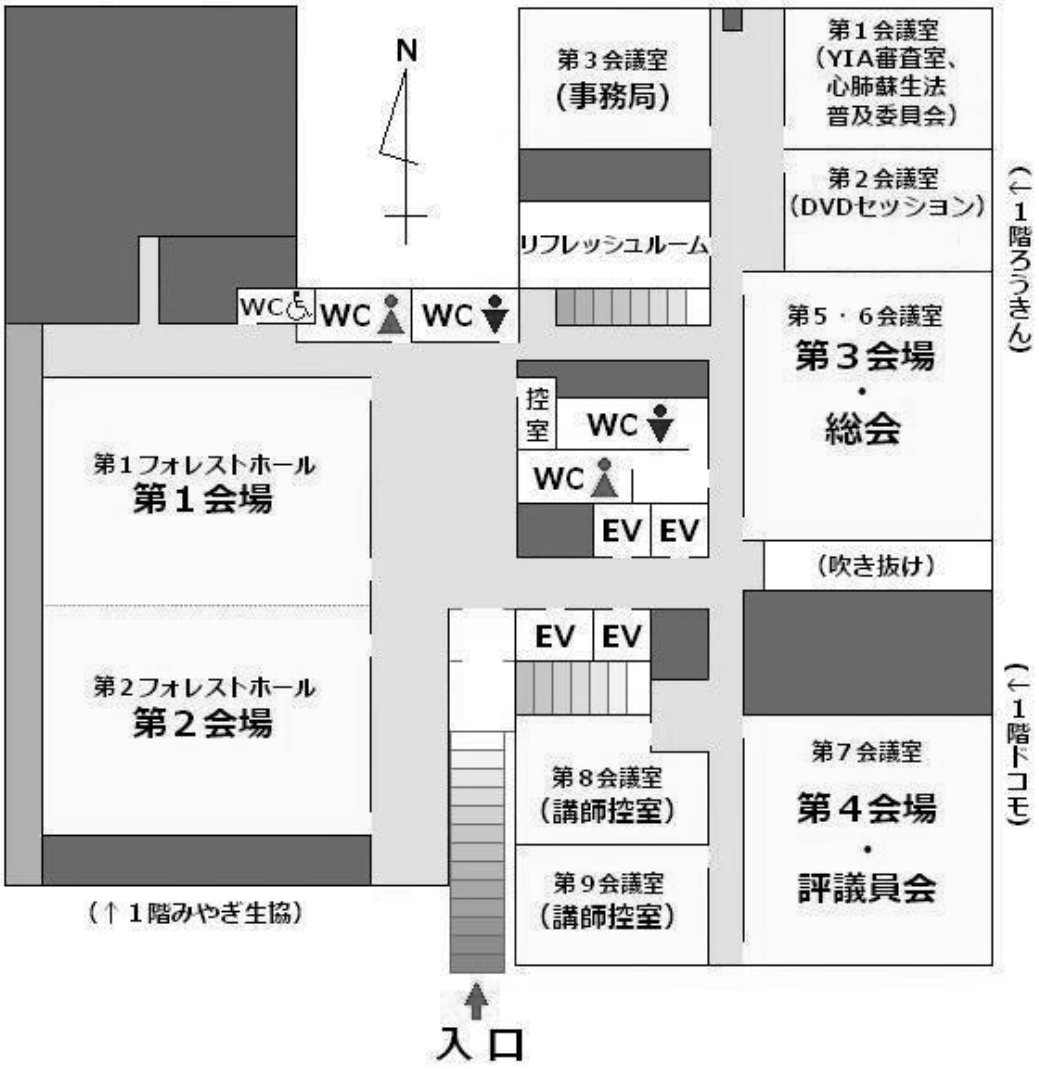
●駐車場　立体および平面駐車場有り（30 分毎 100 円）

# 交通案内図



# 会　場　図

（２階平面図）


N
第３会議室
（事務局）
第１会議室
（YIA審査室、
心肺蘇生法
普及委員会）
第２会議室
（DVDセッション）
リフレッシュルーム
WC
WC
WC
第５・６会議室
第３会場
・
総会
控室
WC
WC
EV
EV
（吹き抜け）
第１フォレストホール
第１会場
第２フォレストホール
第２会場
EV
EV
第８会議室
（講師控室）
第９会議室
（講師控室）
第７会議室
第４会場
・
評議員会
（↑１階みやぎ生協）
（↓１階ろうきん）
（↓１階ドコモ）
入口

# プログラム（敬称略）

<table>
<tr><th>第1会場<br>（第1フォレストホール）</th><th>第2会場<br>（第2フォレストホール）</th><th>第3会場<br>（第5･6会議室）</th><th>第4会場<br>（第7会議室）</th><th>第1会議室</th><th>第2会議室</th></tr>
<tr><td>8:30　受付開始</td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td><td rowspan="6"></td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td>8:55～9:00開会挨拶<br>会長:下川　宏明<br>（東北大学）</td></tr>
<tr><td>9:00～9:50<br>YIA症例発表部門<br><br>座長　下川　宏明<br>（東北大学）</td><td>9:00～9:56<br>虚血性心疾患　Ⅰ<br><br>座長　加藤　敦<br>（仙台オープン病院）</td><td>9:00～9:56<br>不整脈　Ⅰ<br><br>座長　鈴木　均<br>（福島県立医科大学）</td><td>9:00～9:42<br>弁膜症･心奇形<br><br>座長　杉　正文<br>（磐城共立病院）</td><td rowspan="2">9:10～10:40<br>DVDセッション</td></tr>
<tr><td>9:50～10:50<br>YIA研究発表部門<br><br>座長　下川　宏明<br>（東北大学）</td><td rowspan="2">9:56～10:52<br>虚血性心疾患　Ⅱ<br><br>座長　小松　宣夫<br>（太田西ノ内病院）</td><td>9:56～10:45<br>不整脈　Ⅱ<br><br>座長　阿部　芳久<br>（秋田県成人病<br>医療センター）</td><td>9:42～10:17<br>外科治療<br><br>座長　川本　俊輔<br>（東北大学･心外）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">10:50～11:46<br>肺高血圧症　他<br><br>座長　福本　義弘<br>（東北大学）</td><td rowspan="2">10:45～11:27<br>不整脈　Ⅲ<br><br>座長　福田　浩二<br>（東北大学）</td><td>10:17～10:59<br>心膜疾患･心内膜炎<br><br>座長　渡邊　博之<br>（秋田大学）</td><td rowspan="2">10:50～11:30<br>YIA審査<br>（10:50～11:20<br>集計）<br>（11:20～11:30<br>審査会）</td><td rowspan="3">10:50～12:20<br>DVDセッション</td></tr>
<tr><td>10:52～11:20<br>虚血性心疾患　Ⅲ<br><br>座長　野崎　英二<br>（岩手県立中央病院）</td><td>10:59～11:27<br>血圧　他<br><br>座長　長内　智宏<br>（弘前大学）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">11:46～12:28<br>動脈疾患･静脈疾患<br><br>座長　齋藤　修一<br>（福島県立医科大学）</td><td>11:20～11:55<br>心不全　Ⅰ<br><br>座長　渡邉　哲<br>（山形大学）</td><td rowspan="2">11:27～12:16<br>心筋症･心筋疾患<br><br>座長　松井　幹之<br>（山形県立中央病院）</td><td>（会場準備）</td><td>11:35～11:55<br>心肺蘇生法普及<br>委員会</td></tr>
<tr><td>11:55～12:23<br>心不全　Ⅱ<br><br>座長　伊藤　智範<br>（岩手医科大学）</td><td>12:00-12:25<br>評議員会</td><td rowspan="4"></td></tr>
<tr><td colspan="2">（会場準備）</td><td>12:30～12:55<br>総会･受賞式</td><td rowspan="3"></td><td rowspan="3"></td></tr>
<tr><td colspan="3">13:00～14:00<br>教育セッション1<br>ランチョンセミナー<br><br>伊藤　浩<br>岡山大学医学部医学科循環器内科学<br><br>座長　久保田　功<br>（山形大学）</td></tr>
<tr><td colspan="3">14:00～15:00<br>教育セッション2<br>特別講演<br><br>永井　良三<br>東京大学大学院医学系研究科循環器内科学<br><br>座長　下川　宏明<br>（東北大学）</td></tr>
</table>

## YIA 症例発表部門（第１会場）

座長　下川　宏明

1. 9：00 ～ 9：10
腹部大動脈狭窄の治療待機中に大動脈プラーク破綻を認めた１例
秋田大学　循環器内科学・呼吸器内科学　○五十嵐　厳、柿崎　　学、寺田　　豊
小熊　康教、小山　　崇、石田　　大
飯野　健二、小坂　俊光、渡邊　博之
伊藤　　宏

2. 9：10 ～ 9：20
心臓カテーテル検査後にアナフィラクトイド紫斑病を急性発症した１例
東北大学　循環器病態学　○前田　　恵、伊藤　愛剛、圓谷　隆治
松本　泰治、武田　守彦、高橋　　潤
中山　雅晴、伊藤　健太、安田　　聡
下川　宏明
同上　血液・免疫病学　高澤　徳彦
同上　消化器病態学　遠藤　克哉
同上　皮膚科学　小川　英作

3. 9：20 ～ 9：30
右冠動脈から対角枝への心外膜側側副血行路を介して、左前下行枝慢性閉塞病変に対し PCI を施行した１例
福島県立医科大学　循環器・血液内科学講座　○中村　裕一、国井　浩行、上岡　正志
義久　精臣、中里　和彦、斎藤　修一
竹石　恭知

4. 9：30 ～ 9：40
アデノシン三リン酸（ATP）により誘発された運動誘発心房期外収縮・頻拍の１例：ATP の催不整脈作用の応用
弘前大学　循環呼吸腎臓内科学　○遠藤　知秀、堀内　大輔、伊藤　太平
大和田真玄、佐々木真吾、奥村　　謙

5. 9：40 ～ 9：50
大動脈解離発症前後に大動脈病変の劇的変化がみられた食道穿破の１例
岩手医科大学　循環器・腎・内分泌内科分野　○玉田真希子、安孫子明彦、佐藤　権裕
菅原　正磨、長沼雄二郎、蒔田　真司
中村　元行
同上　心臓血管外科分野　鎌田　　武、湊谷　謙司

## YIA 研究発表部門（第１会場）

座長　下川　宏明

6. 9：50 ～ 10：00
末梢血血管形成性 T 細胞の増加は心筋虚血の存在を反映する
秋田大学　循環器内科学・呼吸器内科学　○柿崎　　学、野堀　　潔、宗久　佳子
寺田　　舞、小熊　康教、大場　貴喜
高橋陽一郎、小山　　崇、寺田　　豊
石田　　大、飯野　健二、小坂　俊光
渡邊　博之、長谷川仁志、伊藤　　宏

7. 10：00 ～ 10：10
チェーン・ストークス呼吸合併心不全における adaptive servo ventilation の効果：在宅酸素療法との比較
福島県立医科大学　循環器・血液内科学講座　○宮田真希子、義久　精臣、杉本　浩一
八巻　尚洋、国井　浩行、中里　和彦
鈴木　　均、斎藤　修一、竹石　恭知

8. 10：10 ～ 10：20
正常高値血圧群におけるリスク管理の重要性と臓器障害について
山形大学　第一内科　○玉渕　智昭、渡邊　　哲、西山　悟史
高橋　　大、有本　貴範、宍戸　哲郎
宮本　卓也、二藤部丈司、久保田　功

9. 10：20 ～ 10：30
膠原病性肺動脈性肺高血圧症に対する免疫抑制療法の有効性
東北大学　循環器病態学　○宮道　沙織、福本　義弘、杉村宏一郎
佐藤　公雄、中野　　誠、三浦　　裕
建部　俊介、下川　宏明
同上　血液免疫学　　石井　智徳、

10. 10：30 ～ 10：40
光干渉断層法（OCT）による冠動脈ステント留置部の新生内膜の形態および性状の評価
岩手医科大学　循環器･腎･内分泌内科分野　○後藤　　巖、伊藤　智範、木村　琢巳
房崎　哲也、松井　宏樹、菅原　正磨
小室堅太郎、中村　元行

11. 10：40 ～ 10：50
内因性プロスタサイクリン阻害物質 Coupling Factor 6 は生理的心肥大を抑制する
弘前大学　循環呼吸腎臓内科学　○相樂　繁樹、長内　智宏、大矢　史恵
祐川　誉徳、伊藤　太平、泉山　　圭
澁谷　修司、花田　賢二、山本　祐子
奥村　　謙

## 第１会場

## 肺高血圧症　他

座長　福本　義弘

12. 10：50 ～ 10：57
大動脈炎症候群による肺動脈狭窄に肺動脈バイパス施行後、再狭窄に対しステント留置が有効であった１例
東北大学　循環器病態学　○建部　俊介、福本　義弘、杉村宏一郎
佐藤　公雄、中野　　誠、三浦　　裕
宮道　沙織、下川　宏明

13. 10：57 ～ 11：04
末梢型慢性血栓塞栓性肺高血圧症（CTEPH）に対する経皮的肺動脈形成術（PTPA）の有効性
東北大学　循環器病態学　○杉村宏一郎、福本　義弘、佐藤　公雄
三浦　　裕、建部　俊介、宮道　沙織
下川　宏明

14. 11：04 ～ 11：11
右房内血栓を認めた肺塞栓症の１例
国立病院機構　仙台医療センター　○水野　真依、山口　展寛、木村　義隆
但木壮一郎、田丸　貴規、尾上　紀子
田中　光昭、石塚　　豪、篠崎　　毅

15. 11：11 ～ 11：18
肺血栓塞栓症後に右膝下静脈静脈性血管瘤内に血栓形成が発見され原因と考えられた１例
宮城社会保険病院　循環器科　○亀山　剛義、渡邉　　誠、花立　安志
秋野　能久

16. 11：18 ～ 11：25
高度の肥満があり診断に難渋した肺血栓塞栓症の１例
仙台オープン病院　○川口　朋宏、杉江　　正、浪打　成人
二瓶　太郎、瀧井　　暢、高橋　務子
加藤　　敦

17. 11：25 ～ 11：32
急性肺血栓塞栓症と精神科疾患等の関連因子
国立病院機構　仙台医療センター　循環器科　○亀田　拓哉、篠崎　　毅、石塚　　豪
田中　光昭、尾上　紀子、山口　展寛
田丸　貴規、木村　義隆、但木壮一郎

18. 11：32 ～ 11：39
エポプロステノール持続静注療法中に ACTH 単独欠損を合併した特発性肺動脈性肺高血圧症の１例
福島県立医科大学　循環器・血液内科学講座　○杉本　浩一、国井　浩行、中村　裕一
神山　美之、義久　精臣、中里　和彦
鈴木　　均、斎藤　修一、竹石　恭知

19. 11：39 ～ 11：46
抗リン脂質抗体症候群が原因と考えられた肺高血圧症の１例
市立秋田総合病院　循環器内科　○柴原　　徹、小武海雄介、藤原　敏弥
中川　正康
きびら内科クリニック　鬼平　　聡
秋田大学　循環器内科学・呼吸器内科学　伊藤　　宏

## 第１会場

## 動脈疾患・静脈疾患

座長　齋藤　修一

20. 11：46 ～ 11：53
腹部大動脈、胸部大動脈、冠動脈に瘤を形成し、若年時より心血管イベントを繰り返したSLE の１例
東北労災病院　循環器内科　○室井　優也、佐治　賢哉、加藤　　浩
小丸　達也

21. 11：53 ～ 12：00
救命し得た左冠動脈主幹部心筋梗塞を合併した急性大動脈解離の１例
宮城県立循環器・呼吸器病センター　○菊田　　寿、大沢　　上、三引　義明
柴田　宗一、柴田　宗一、住吉　剛忠

22. 12：00 ～ 12：07
慢性両側腸骨動脈閉塞に対して経皮的動脈形成術を施行し開存に成功した１例
いわき市立総合磐城共立病院　循環器内科　○鈴木　淳美、浅海　泰栄、多田　智洋
湊谷　　豊、山本　義人、油井　　満
杉　　正文

23. 12：07 ～ 12：14
新しい末梢保護デバイス FilterWireEZTM の使用経験（初期３例の報告）
三友堂病院　循環器科　○青野　　豪、川島　　理、阿部　秀樹
同上　脳神経外科　　新宮　　正

24. 12：14 ～ 12：21
孤立性上腸間膜動脈解離の 10 症例
白河厚生総合病院　第二内科　○大和田卓史、斎藤　富善、泉田　次郎
斎藤　恒儀、前原　和平

25. 12：21 ～ 12：28
抗凝固療法中止後に再発を認めた深部静脈血栓症の４例
国立病院機構　仙台医療センター　循環器科　○加賀谷知己雄、但木壮一郎、木村　義隆
田丸　貴規、山口　展寛、尾上　紀子
田中　光昭、石塚　　豪、篠崎　　毅

## 第２会場

## 虚血性心疾患　Ⅰ

座長　加藤　　敦

26. 9：00 ～ 9：07
Xience ステント留置３ヶ月後に再狭窄・不安定狭心症を発症した維持透析症例
東北大学　循環器病態学　○伊藤　愛剛、高橋　　潤、安田　　聡
圓谷　隆治、高木　祐介、武田　守彦
中山　雅晴、伊藤　健太、下川　宏明

27. 9：07 ～ 9：14
尋常性乾癬に急性心筋梗塞を発症した１例
東北労災病院　循環器内科　○佐治　賢哉、加藤　　浩、小丸　達也

28. 9：14 ～ 9：21
著明な石灰化を伴う３枝疾患＋両側大腿動脈アプローチ不可の PAD を有する AMI の１例
いわき市立総合磐城共立病院　循環器内科　○湊谷　　豊、山本　義人、多田　智洋
浅海　泰栄、油井　　満、杉　　正文

29. 9：21 ～ 9：28
ステント内急性冠閉塞を３回繰り返した不安定狭心症の１例
米沢三友堂病院　○川島　　理、青野　　豪、阿部　秀樹

30. 9：28 ～ 9：35
既往に出血性胃潰瘍をもつ狭心症の治療方針決定にＣＴが有用であった１例
秋田大学　循環器内科学・呼吸器内科学　○寺田　　豊、飯野　健二、飯野　貴子、
小泉　　恵、小熊　康教、大場　貴喜、
小山　　崇、石田　　大、野堀　　潔、
小坂　俊光、渡邊　博之、伊藤　　宏、
本荘第一病院　真壁　　伸

31. 9：35 ～ 9：42
右冠動脈の血栓閉塞性病変に対して、Dio$^{TM}$ による血栓吸引が有効であった一例
ＪＡ秋田厚生連平鹿総合病院　○田村　善一、武田　　智、國生　泰範
深堀　耕平、菅井　義尚、伏見　悦子
高橋　俊明、関口　展代

32. 9：42 ～ 9：49
腹部大動脈瘤の外科治療予定患者における術前冠動脈造影の有用性
東北大学　循環器病態学　○武田　守彦、高橋　　潤、伊藤　健太
中山　雅晴、安田　　聡、下川　宏明

33. 9：49 ～ 9：56
いわき地区における地域医療パスの導入とその後の検討～いわきメディカルサークル～
いわき市立総合磐城共立病院　循環器内科　○多田　智洋、杉　　正文、浅海　泰栄
湊谷　　豊、山本　義人、油井　　満

## 第２会場

## 虚血性心疾患　Ⅱ

座長　小松　宣夫

34. 9：56 ～ 10：03
冠動脈瘤残存・バイパス術後で妊娠・出産した川崎病の１例
東北大学　循環器病態学　○川名　暁子、高橋　　潤、安田　　聡
伊藤　愛剛、圓谷　隆治、高木　祐介
武田　守彦、中山　雅晴、松本　泰治
伊藤　健太、下川　宏明
同上　産婦人科　林　　千賀

35. 10：03 ～ 10：10
HIT 抗体陰性ながらも２度にわたり PCI 施行時冠動脈内に急激に血栓形成が認められた１例
東北大学　循環器病態学　○圓谷　隆治、高橋　　潤、安田　　聡
伊藤　愛剛、高木　祐介、武田　守彦
中山　雅晴、松本　泰治、伊藤　健太
下川　宏明

36. 10：10 ～ 10：17
ゾタロリムス溶出性ステントを留置した糖尿病患者と非糖尿病患者の血管造影および臨床経過の比較
仙台厚生病院　心臓血管センター　○堀江　和紀、滝澤　　要、松本　　崇
槇田　俊生、武蔵　美保、上村　　直
金子　海彦、櫻井　美恵、多田　憲生
森　　俊平、鈴木　健之、大友　達志
密岡　幹夫、伊藤　祐子、井上　直人
目黒泰一郎

37. 10：17 ～ 10：24
胸部症状に対し FFR を測定し生理的狭窄なく "Defer" となり、３年後に治療になった労作性狭心症の１例
大崎市民病院　○矢作　浩一、牛込　亮一、神戸　茂雄
高橋　　望、竹内　雅治、岩渕　　薫
平本　哲也

38. 10：24 ～ 10：31
ステント留置後の遠位部残存血栓に対し pulse infusion thrombolysis が有効であった急性心筋梗塞の１例
福島赤十字病院　循環器科　○横川　哲朗、渡部　研一、阪本　貴之
大和田尊之

39. 10：31 ～ 10：38
当院における dual sourceCT の有用性と安全性についての検討
国立病院機構　仙台医療センター　循環器科　○石塚　　豪、篠崎　　毅、田中　光昭
尾上　紀子、山口　展寛、田丸　貴規

40. 10：38 ～ 10：45
冠動脈プラーク形成と Shear Stress との関係について：MDCT と Shear Stress カラーマッピング法を用いた検討
北福島医療センター　○福本　優作、上川　雄士

41. 10：45 ～ 10：52
安静時心電図における非特異的 ST 低下の臨床的意義
小白川至誠堂病院　内科　○盛田　真樹

## 第２会場

## 虚血性心疾患　Ⅲ

座長　野崎　英二

42. 10：52 ～ 10：59
失神発作で入院し、2 種類の自然発作 ST 上昇心電図が記録された冠動脈攣縮性狭心症（VSA）の 1 例
みやぎ東部循環器科　○菊地　雄一、本多　　卓、小野寺勝紀

43. 10：59 ～ 11：06
冠攣縮性狭心症への睡眠時無呼吸症候群の関与に関する検討
東北厚生年金病院　循環器センター　循環器科
○山口　　済、河部　周子、田渕　晴名
山家　　実、山中　多聞、中野　陽夫
菅原　重生、片平　美明

44. 11：06 ～ 11：13
心室細動発症に不整脈基質の関与が考えられた冠攣縮性狭心症の 1 例
福島県立医科大学　循環器・血液内科学講座　○三浦　俊輔、神山　美之、山田　愼哉
水上　浩行、上岡　正志、小林　　淳
鈴木　　均、斎藤　修一、竹石　恭知

45. 11：13 ～ 11：20
冠攣縮性狭心症により心室細動をきたした Churg-Strauss 症候群の 1 例
山形大学　第一内科　○屋代　祥典、二藤部丈司、田村　晴俊
大道寺飛雄馬、西山　悟史、有本　貴範
高橋　　大、宍戸　哲郎、宮本　卓也
渡邉　　哲、久保田　功

## 第２会場

## 心不全　Ⅰ

座長　渡邉　　哲

46.　11：20 ～ 11：27
甲状腺クリーゼに合併したうっ血性心不全の１例
総合南東北病院　○川村　敬一、永沼和香子、大杉　　拓
武藤　　満、小野　正博

47.　11：27 ～ 11：34
甲状腺クリーゼに伴う急性循環不全に PCPS( 経皮的人工心肺補助装置 ) が有用であった１例
岩手医科大学　循環器・腎・内分泌内科分野　○肥田　親彦、伊藤　智範、後藤　　巖
小室堅太郎、石川　　有、瀬川　利恵
松井　宏樹、菅原　正磨、長沼雄二郎
房崎　哲也、中村　元行

48.　11：34 ～ 11：41
拡張障害型心不全患者の収縮機能の経時的変化
国立病院機構　仙台医療センター　循環器科　○田丸　貴規、木村　義隆、但木壮一郎
山口　展寛、尾上　紀子、田中　光昭
石塚　　豪、篠崎　　毅

49.　11：41 ～ 11：48
心不全の治療中にヘパリン起因性血小板減少症（HITTS）を発症した１症例
みやぎ県南中核病院　○河本　啓介、富岡　智子、塩入　裕樹
小山　二郎、堀口　　聡、井上　寛一

50.　11：48 ～ 11：55
組織パルスドプラ法を用いた左室肥大例の心機能評価
市立秋田総合病院　循環器内科　○中川　正康、小武海雄介、柴原　　徹
藤原　敏弥
きびら内科クリニック　鬼平　　聡
秋田大学　循環器内科学・呼吸器内科学　伊藤　　宏

## 第２会場

## 心不全　Ⅱ

座長　伊藤　智範

51. 11：55 ～ 12：02
収縮不全を呈する心不全入院患者における栄養状態の変化
仙台市医療センター仙台オープン病院　循環器内科
○浪打　成人、杉江　　正、二瓶　太郎
川口　朋宏、瀧井　　暢、高橋　務子
加藤　　敦

52. 12：02 ～ 12：09
慢性心不全患者におけるアルブミン尿の測定意義 - 第二次東北慢性心不全登録研究からの報告 -
東北大学　循環器病態学　○三浦　正暢、柴　　信行、後岡広太郎
河野　春香、菅谷麻由美、下川　宏明

53. 12：09 ～ 12：16
心不全地域連携パス導入の試み
みやぎ県南中核病院　循環器科　○小山　二郎、塩入　裕樹、富岡　智子
堀口　　聡、井上　寛一

54. 12：16 ～ 12：23
同時期に心不全で発症した拡張型心筋症の双生児姉妹
福島県立医科大学　循環器・血液内科学講座　○三阪　智史、義久　精臣、水上　浩行
佐藤　崇匡、小林　　淳、八巻　尚洋
杉本　浩一、国井　浩行、中里　和彦
鈴木　　均、斎藤　修一、竹石　恭知
南相馬市立総合病院　　鈴木　史雄

## 第３会場

## 不整脈　Ⅰ

座長　鈴木　　均

55. 9：00 ～ 9：07
Brugada 型心電図を伴う特発性右室流出路起原心室性不整脈
仙台市立病院　循環器科　○山科　順裕、八木　哲夫、滑川　明男
石田　明彦、佐藤　弘和、中川　　孝
櫻本万治郎、佐藤　英二

56. 9：07 ～ 9：14
左室乳頭筋起源と考えられた頻発性心室性期外収縮に対して RFCA を施行した 1 例
東北大学　循環器病態学　○中野　　誠、福田　浩二、若山　裕司
近藤　正輝、長谷部雄飛、下川　宏明

57. 9：14 ～ 9：21
ベプリジルによる QT 延長から Vf を来した 1 例
山形県立中央病院　循環器内科　○宮下　武彦、福井　昭男、安藤　　薫
会田　　敏、本多　勇希、青木　竜男
高橋　克明、高橋健太郎、玉田　芳明
松井　幹之、矢作　友保、後藤　敏和

58. 9：21 ～ 9：28
Vf 発作を繰り返し、trigger となる VPC に対し RFCA が有効であった心筋炎の 1 例
岩手県立胆沢病院　内科　○菊池　　彩、八木　卓也、小野瀬剛生
平野　道基、野崎　哲司、中川　　誠

59. 9：28 ～ 9：35
カテーテルアブレーション翌日に根治が得られた反復性心室頻拍の 1 例
福島県立医科大学　循環器・血液内科学講座　○上岡　正志、神山　美之、山田　慎哉
益田　淳朗、待井　宏文、上北　洋徳
中里　和彦、鈴木　　均、斎藤　修一
竹石　恭知

60. 9：35 ～ 9：42
心室内伝導障害による心不全の悪化、ならびに ICD 作動が得られなかった持続性心室頻拍の 1 例
（財）太田綜合病院附属太田西ノ内病院　循環器センター
○味原　隆大、武田　寛人、山内　宏之
金澤　晃子、石田　悟朗、遠藤　教子
新妻　健夫、小松　宣夫

61. 9：42 ～ 9：49
左側中中隔に副伝導路を認めた 1 例
仙台市立病院　循環器内科　○櫻本万治郎、八木　哲夫、滑川　明男
石田　明彦、山科　順裕、佐藤　弘和
中川　　孝、佐藤　英二

62. 9：49 ～ 9：56
RR alternance を伴う wide QRS tachycardia を認めた顕性 WPW 症候群の 1 例
岩手医科大学　循環器･腎･内分泌内科分野　○小澤　真人、小松　　隆、橘　　英明
佐藤　嘉洋、椚田　房紀、中村　元行

## 第３会場

## 不整脈　Ⅱ

座長　阿部　芳久

63. 9：56 ～ 10：03
SVC を起源とする心房細動の 1 例
仙台市立病院　循環器内科　○佐藤　弘和、八木　哲夫、滑川　明男
石田　明彦、山科　順裕、中川　　孝
櫻本万治郎、佐藤　英二

64. 10：03 ～ 10：10
CARTO-Merge を指標として食道を避けた肺静脈隔離術は、食道障害を回避し得るか
仙台市立病院　循環器内科　○中川　　孝、八木　哲夫、滑川　明男
石田　明彦、山科　順裕、佐藤　弘和
櫻本万治郎、佐藤　英二

65. 10：10 ～ 10：17
心房細動のカテーテルアブレーション：当科における初期連続 50 例の検討
山形大学　第一内科　○有本　貴範、二藤部丈司、沓沢　大輔
高橋　　大、宍戸　哲郎、宮本　卓也
渡邉　　哲、久保田　功

66. 10：17 ～ 10：24
診断に苦慮した通常型心房粗動アブレーション後再発の 1 例
東北大学　循環器病態学　○若山　裕司、福田　浩二、近藤　正輝
中野　　誠、下川　宏明

67. 10：24 ～ 10：31
心房粗動治療における catheter selection
仙台市立病院　循環器内科　○佐藤　弘和、八木　哲夫、滑川　明男
石田　明彦、山科　順裕、中川　　孝
佐藤　英二、櫻本万治郎

68. 10：31 ～ 10：38
繰り返す上室性頻拍に対するカテーテルアブレーションが心機能改善に有効であった拡張型心筋症の 1 例
東北大学病院　卒後研修センター　○瀬川　将人、
東北大学　循環器病態学　　福田　浩二、若山　裕司、中野　　誠
近藤　正輝、長谷部雄飛、下川　宏明

69. 10：38 ～ 10：45
カテーテルアブレーションにより根治しえた洞結節リエントリー性頻拍の 1 例
仙台厚生病院　心臓血管センター　循環器科　○金子　海彦、森　　俊平、滝澤　　要
井上　直人、目黒泰一郎
仙台市立病院　循環器科　　八木　哲夫

## 第３会場

## 不整脈　Ⅲ

座長　福田　浩二

70. 10：45 ～ 10：52
治療に難渋した ICD リード感染症の１例
東北大学　循環器病態学　○近藤　正輝、中野　　誠、若山　裕司
福田　浩二、下川　宏明

71. 10：52 ～ 10：59
メンタルストレスと運動により失神発作を繰り返した QT 延長症候群の１例
岩手県立中部病院　循環器内科　○芳沢　礼佑、織笠　俊樹、西澤　健吾
永野　雅英、齊藤、秀典、八子多賀志

72. 10：59 ～ 11：06
Brugada 症候群に対して一時予防で装着した植え込み型除細動器が作動した１例
岩手県立中央病院　循環器科　○坂本　　翼、福井　重文、中村　明浩
齊藤　大樹、佐藤謙二郎、工藤　　俊
佐竹　洋之、高田　剛史、遠藤　秀晃
花田　晃一、高橋　　徹、野崎　英二
田巻　健治

73. 11：06 ～ 11：13
Vf storm に対し PCPS を施行することで救命が可能であった急性心筋梗塞の１例
東北厚生年金病院　循環器センター　○久保田文恵、山中　多聞、河部　周子
田渕　晴名、山口　　済、山家　　実
中野　陽夫、菅原　重生、片平　美明

74. 11：13 ～ 11：20
炭酸水素ナトリウム投与により房室伝導が回復したピルジカイニド中毒の１例
岩手県立磐井病院　循環器科　○大坂　英通、盛川　宗考、鈴木　　修
小野寺洋幸、中村　　紳

75. 11：20 ～ 11：27
DC ショック抵抗性の心室細動が長時間持続したトリカブト中毒の１例
弘前大学医学部附属病院　卒後臨床研修センター　○坪井堅太郎、
同上　高度救命救急センター　　越前　　崇、花田　裕之
同上　循環呼吸腎臓内科　　奥村　　謙

## 第３会場

## 心筋症・心筋疾患

座長　松井　幹之

76. 11：27 ～ 11：34
経口腸管洗浄剤服用を契機にたこつぼ型心筋症を発症した１例
仙台市医療センター　仙台オープン病院　循環器内科
○二瓶　太郎、杉江　　正、川口　朋宏
瀧井　　暢、高橋　務子、浪打　成人
加藤　　敦

77. 11：34 ～ 11：41
心サルコイドーシスによる高度房室ブロックに対しステロイドが著効し、ペースメーカー植込を回避し得た１例
大崎市民病院　循環器科　○神戸　茂雄、岩渕　　薫、竹内　雅治
矢作　浩一、高橋　　望、牛込　亮一
平本　哲也
同上　病理診断科　　坂元　和宏

78. 11：41 ～ 11：48
electorical storm を来たしたたこつぼ型心筋症の１例
岩手県立中央病院　循環器科　○佐藤謙二郎、工藤　　俊、佐竹　洋之
高田　剛史、福井　重文、遠藤　秀晃
花田　晃一、高橋　　徹、中村　明浩
野崎　英二、田巻　健治

79. 11：48 ～ 11：55
一過性左室流出路狭窄により、意識消失を生じた１例
山形市立病院　済生館　○狩野　峻子、伊藤　　誠、中田　茂和
宮脇　　洋

80. 11：55 ～ 12：02
心尖部に巨大な血栓を認めたたこつぼ型心筋症の１例
山形県立中央病院　内科　○安藤　　薫、福井　昭男、会田　　敏
本多　勇希、青木　竜男、宮下　武彦
高橋　克明、高橋健太郎、玉田　芳明
松井　幹之、矢作　友保、後藤　敏和

81. 12：02 ～ 12：09
心肺蘇生後に逆タコツボ様左室壁運動を呈し、急速に心機能低下・回復した１例
山形県立中央病院　内科　○會田　　敏、安藤　　薫、本多　勇希
青木　竜男、高橋　克明、宮下　武彦
高橋健太郎、玉田　芳明、福井　昭男
松井　幹之、矢作　友保、後藤　敏和

82. 12：09 ～ 12：16
心臓 MRI でフォローし得たたこつぼ型心筋症の１例
町立羽後病院　内科　○渡邉　　健、安田　　修、松田　健一

## 第４会場

## 弁膜症・心奇形

座長　杉　　正文

83. 9：00 ～ 9：07
日本人の心血管疾患における弁機能障害の予後に対する影響度：CHART-2 研究より
東北大学　循環器病態学　○後岡広太郎、三浦　正暢、下川　宏明
同上　循環器 EBM 開発学講座　柴　信行、河野　春香、菅谷麻由美

84. 9：07 ～ 9：14
仙台厚生病院における経皮的大動脈弁形成術の短期成績
仙台厚生病院　循環器科　○多田　憲生、大友　達志、密岡　幹夫
滝澤　要、鈴木　健之、森　俊平
櫻井　美恵、金子　海彦、武蔵　美保
上村　直、井上　直人、目黒泰一郎

85. 9：14 ～ 9：21
完全血行再建後、僧帽弁形成術を要した虚血性心筋症の１例
総合南東北病院　循環器内科　○永沼和香子、川村　敬一、大杉　拓
武藤　満、小野　正博、
同上　心臓血管外科　高野　隆志、緑川　博文、菅野　恵

86. 9：21 ～ 9：28
経皮的大動脈弁形成術（PTAV）を施行した高齢者の重症大動脈弁狭窄症例
岩手県立中央病院　○工藤　俊、佐竹　洋之、高田　剛史
福井　重文、遠藤　秀晃、花田　晃一
高橋　徹、中村　明浩、野崎　英二
田巻　健治
池上総合病院　葉山　泰史、坂田　芳人

87. 9：28 ～ 9：35
心エコー検査にて疑われた左側心膜完全欠損症の２例
東北厚生年金病院　循環器センター　○河部　周子、菅原　重生、中野　陽夫
山中　多聞、山家　実、山口　済
田渕　晴名、片平　美明

88. 9：35 ～ 9：42
Ebstein 奇形に合併した stretched foramen ovale の１例
福島県立医科大学　循環器・血液内科学講座　○清水　竹史、小林　淳、水上　浩行
義久　精臣、杉本　浩一、国井　浩行
高野　真澄、鈴木　均、斎藤　修一
竹石　恭知

## 第４会場

## 外科治療

座長　川本　俊輔

89. 9：42 ～ 9：49
左主幹部病変（LMD）を含む多枝病変に対する心拍動下冠動脈バイパス術（OPCAB）の成績
福島県立医科大学　心臓血管外科学講座　○高瀬　信弥、佐戸川弘之、三澤　幸辰
若松　大樹、黒沢　博之、瀬戸　夕輝
坪井　栄俊、五十嵐　崇、横山　斉

90. 9：49 ～ 9：56
変性性の僧帽弁閉鎖不全症に対する僧帽弁形成術の検討
仙台循環器病センター　心臓血管外科　○勝部　健、椎川　彰、細田　進
兼村　禎大

91. 9：56 ～ 10：03
胸骨後食道再建術後の巨大左房粘液腫に対し port-access 手技による腫瘍摘出術が有効であった 1 例
いわき市立総合磐城共立病院　心臓血管外科　○廣田　潤、山部　剛史、近藤　俊一
同上　循環器科　湊谷　豊、杉　正文

92. 10：03 ～ 10：10
ポートアクセス心臓手術 16 例の経験
いわき市立総合磐城共立病院　心臓血管外科　○近藤　俊一、山部　剛史、廣田　潤
福島県立医科大学　心臓血管外科学講座　坪井　栄俊、村松　賢一、横山　斉
会津中央病院　心臓血管外科　渡邉　正明

93. 10：10 ～ 10：17
東北大学における重症心不全に対する補助人工心臓治療
東北大学病院　心臓血管外科　○秋山　正年、齋木　佳克、川本　俊輔
同上　循環器内科　安田　聡、柴　信行、下川　宏明

## 第４会場

## 心膜疾患・心内膜炎

座長　渡邊　博之

94. 10：17 ～ 10：24
脳梗塞の精査にて診断された感染性心内膜炎の１例
東北厚生年金病院　循環器センター　○早坂　　礼、山中　多聞、河部　周子
田渕　晴名、山口　　済、山家　　実
中野　陽夫、菅原　重生、片平　美明

95. 10：24 ～ 10：31
感染性心内膜炎を契機に発見された膵癌術後多発転移の１例
大原綜合病院付属大原医療センター　循環器科
○阿部　美香、山口　　修、石幡　貴子
阿部　之彦、石橋　敏幸

96. 10：31 ～ 10：38
心臓 MR が診断に有用であった放射線性収縮性心膜炎の１例
国立病院機構仙台医療センター　循環器科　○木村　義隆、但木壮一郎、田丸　貴規
山口　展寛、尾上　紀子、田中　光昭
石塚　　豪、篠崎　　毅

97. 10：38 ～ 10：45
拘束型心筋症所見を合併し、心膜切除術後も拡張不全が残存した放射線照射後収縮性心膜炎の１例
山形大学　第一内科　○和根崎真大、宮本　卓也、西山　悟史
本田晋太郎、佐々木真太郎、田村　晴俊
有本　貴範、高橋　　大、宍戸　哲郎
二藤部丈司、渡邉　　哲、久保田　功
同上　第二外科　　宮崎　良太、金　　哲樹、外山　秀司
吉村　幸浩、貞弘　光章

98. 10：45 ～ 10：52
難治性心嚢液貯留に対して心膜腹膜開窓術を施行した心アミロイドーシスの１例
JA 秋田厚生連　平鹿総合病院　第二内科　○深堀　耕平、國生　泰範、武田　　智
菅井　義尚、伏見　悦子、高橋　俊明
関口　展代、林　　雅人
同上　心臓血管外科　　相田　弘秋、加賀谷　聡
秋田大学　心臓血管外科学　　山本　文雄

99. 10：52 ～ 10：59
急速に心タンポナーデに移行した感染経路不明の細菌性心外膜炎が疑われた１例
弘前大学　循環呼吸腎臓内科学　○村上　和男、越前　　崇、大和田真玄
奥村　　謙
弘前脳卒中センター　　遠藤　知秀

## 第４会場

## 血圧　他

座長　長内　智宏

100. 10：59 ～ 11：06
降圧薬大量服用による低血圧の１例
仙台徳洲会病院　循環器内科　○杉村　彰彦、北向　　修、尾形　公彦
福地　満正

101. 11：06 ～ 11：13
各 ARB の高血圧治療ガイドライン降圧目標達成率
済生会山形済生病院　循環器内科　○池田こずえ

102. 11：13 ～ 11：20
食後採血時の LDL 直接法と計算法との乖離の検証
社会医療法人明和会中通総合病院　循環器内科
○佐藤　　誠、阪本　亮平、佐々木憲一
五十嵐知規

103. 11：20 ～ 11：27
当院における CPA 症例の予後
岩手県立胆沢病院　○小野瀬剛生、八木　卓也、菊池　　彩
平野　道基、野崎　哲司、中川　　誠

**YIA 審査**　10：50 ～ 11：30

**心肺蘇生法普及委員会**　11：35 ～ 11：55

**評議員会**　12：00 ～ 12：25

**総会・YIA 授賞式**　12：30 ～ 12：55

## 教育セッション１
### ランチョンセミナー
13：00 ～ 14：00 （第１会場・第１フォレストホール）

座長：山形大学医学部内科学第一講座　教授　久保田　功　先生

「虚血性心疾患診療の最前線：降圧治療をどうする」

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科循環器内科学

教授　伊藤　浩　先生

共催：第 151 回日本循環器学会東北地方会

第一三共株式会社

## 教育セッション２
### 特別講演
14：00 ～ 15：00 （第１会場・第１フォレストホール）

座長：東北大学大学院医学系研究科循環器病態学　教授　下川　宏明　先生

「慢性炎症による循環・代謝病態」

東京大学大学院医学系研究科循環器内科学

教授　永井　良三　先生

# 日本循環器学会東北支部則

1. 名　称
　本支部は日本循環器学会東北支部と称する。
（「地方会」より「支部」へ名称変更→平成 15 年 3 月改正）

2. 目　的
　本支部は日本循環器学会の目的に協力し、本支部における循環器学会の進歩と普及発展を期し、あわせて会員相互の親睦を図ることを目的とする。

3. 事　業
　本支部は原則として年２回の学術集会を開催し、その他本支部の目的達成上必要な事業を行う。

4. 学術集会
　学術集会に演題を提出するものは日本循環器学会に入会しなければならない。学術集会の記事は日本循環器学会誌に掲載する。

5. 支部員
　本支部は日本循環器学会会員であって東北地方に在住する者および支部評議員会において承認された者をもって組織する。支部員は支部費を納める。

6. 名誉支部員
　年齢満 65 歳以上の会員で、支部評議員を 3 期以上務めた者を名誉支部員とする。
　名誉支部員は評議員会に出席して意見を述べることができる。ただし、議決権は有しない。

7. 名誉特別会員
　名誉支部員の条件に加え、東北地方会で会長を務めた者、支部長を務めた者とする。
　処遇については、名誉支部員に準用する。

8. 支部長
　本支部に支部長を 1 名おく。支部長は支部評議員会の互選により定める。支部長は本支部を代表する。

9. 支部評議員
　本支部に支部評議員をおく。支部評議員は本地方の日本循環器学会評議員およびその推薦により選出された各県若干の本支部部員をもってあてる。支部評議員は本支部の運営にあたる。支部評議員のうち２名を会計監事とし、支部長はこれを委嘱する。

9－1.　支部評議員辞職にあたっての細則
　任期途中で支部評議員の辞職を希望する者は、理由を記した書面を支部長に提出する。

9－2.　支部評議員推薦にあたっての細則
　支部評議員の推薦を希望する者は、推薦理由と推薦される者の略歴を支部長に提出する。推薦の資格を有する者は本地方の日本循環器学会全国評議員とする。

9－3.　支部評議員辞職・支部評議員選出にあたっての細則
　支部評議員の辞職及び推薦は、支部評議員会の同意を必要とする。

10. 支部評議員会
　原則として学術集会の機会に定例支部評議員会（以下、［評議員会］と略す。）を開き会務を審議する。支部長は必要に応じ臨時に評議員会を開催できる。評議員会は支部員の中から幹事を委嘱し、本支部の日常業務を分掌させることができる。

11. 総　会

年 1 回原則としてその年度の最初の学術集会の際に総会を開く。総会の議長には支部長の指名した評議員があたる。評議員会が必要と認めたときには臨時総会を開くことができる。

12. 役員任期

支部長及び支部評議員の任期は 4 年とし、再任はさまたげない。役員に欠員が生じた場合は速やかに補充し、その任期は前任者の残任期間とする。

13. 会　計

本支部の会計年度は毎年 4 月 1 日からはじまり翌年 3 月 31 日におわる。

本支部の経費は、部費、各種補助金および寄付金をもってあてる。

14. 部則の変更

本部則の変更は評議員会の議を経て総会の出席者の 3 分の 2 以上の賛成を要する。

15. 付　則

①本支部の事務室は当分の間、東北大学大学院循環器病態学におく。

②年間部費は個人部費 2,000 円とし、本部より一括徴収となる。

# 日本循環器学会東北地方会 Young Investigator’s Award 会則

1. 日本循環器学会東北支部は、東北地区の循環器病学の発展と優秀な若手循環器専門医の育成を目的として、「日本循環器学会東北地方会 Young Investigator’s Award」（東北地方会 YIA）を設ける。

2. 本会則は平成２１年２月１４日に開催される第１４７回東北地方会から有効とし、本会則の変更は評議委員会で審議・決定される。

3. 東北地方会 YIA の応募資格、応募方法は演題応募要領に記載するが、地方会主催の当番校会長の裁定をもって変更は許可されるものとする。

4. YIA 選考委員会は大会長を選考委員長として、各県大学の循環器内科教授６名と大会長が選出する６名の選考委員の計 12 名で構成される。選考委員の代理を置く場合は、大会長の推薦を必要とする。

# 第 151 回日本循環器学会東北地方会ＹＩＡ審査員（敬称略）

青森

| | |
|---|---|
| 弘前大学大学院医学研究科循環呼吸腎臓内科学 | 教授　奥村　　謙 |
| 青森県立中央病院 | 副院長兼循環器センター長　藤野　安弘 |

岩手

| | |
|---|---|
| 岩手医科大学　循環器・腎・内分泌内科分野 | 教授　中村　元行 |
| 岩手県立中央病院　循環器科 | 統括副院長　田巻　健治 |

秋田

| | |
|---|---|
| 秋田大学大学院　循環器内科学・呼吸器内科学 | 教授　伊藤　　宏 |
| 秋田組合総合病院 | 副院長　齊藤　　崇 |

山形

| | |
|---|---|
| 山形大学　第一内科 | 教授　久保田　功 |
| 山形県立中央病院 | 副院長兼救命救急センター副所長　後藤　敏和 |

宮城

| | |
|---|---|
| 東北大学　循環器病態学 | 教授　下川　宏明 |
| 仙台医療センター | 循環器科部長　篠崎　　毅 |

福島

| | |
|---|---|
| 福島県立医科大学　循環器・血液内科学講座 | 教授　竹石　恭知 |
| 大原綜合病院附属大原医療センター | 院長代理　石橋　敏幸 |

# 日本循環器学会東北支部役員（平成 22 年 4 月 1 日現在）

支部長　下川宏明

理事　下川宏明

名誉特別会員　白土邦男　平則夫　平盛勝彦　丸山幸夫
三浦傅

名誉支部員
芦川紘一　虻川輝夫　阿部圭志　池田精宏
伊藤明一　猪岡英二　遠藤政夫　大友尚
大和田憲司　小田純士　小野一男　小野幸彦
香川謙　小岩喜郎　佐々木弥　鈴木典夫
高橋恒男　高松滋　立木楷　田中元直
津田福視　仁田新一　布川徹　羽根田隆
林雅人　星野俊一　三浦幸雄　毛利平
盛英機　横山紘一

評議員（各県ごと五十音順、○印は全国評議員）

青森　○奥村謙　○長内智宏　花田裕之　福田幾夫
藤野安弘　三国谷淳　元村成　保嶋実

岩手　青木英彦　伊藤智範　岡林均　○小松隆
佐藤衛　瀬川郁夫　田代敦　田巻健治
○中村元行　那須雅孝　蒔田真司　茂木格

秋田　阿部芳久　○伊藤宏　門脇謙　小林政雄
斎藤崇　佐藤匡也　鈴木泰　田村芳一
中川正康　長谷川仁志　山本文雄　○渡邊博之

山形　熱海裕之　石井邦明　小熊正樹　○久保田功
後藤敏和　齋藤公男　貞弘光章　廣野摂
福井昭男　松井幹之　宮脇洋　八巻通安
○渡邉哲

宮城　石出信正　○伊藤貞嘉　井上直人　今井潤
○加賀谷豊　金塚完　上月正博　小丸達也
西條芳文　佐藤昇一　柴信行　○下川宏明
○田林晄一　福本義弘　堀内久徳　安田聡
柳澤輝行　山家智之

福島　青木孝直　石川和信　○石橋敏幸　金澤正晴
木島幹博　齋藤修一　斎藤富善　杉正文
○竹石恭知　武田寛人　前原和平　室井秀一
○横山斉　渡辺毅

会計監事　阿部圭志　田中元直

幹事　柴信行　安田聡　福本義弘

# DVD セッション
# 「医療安全・医療倫理に関する講演会」

専門医の認定更新に必修の「医療安全・医療倫理に関する研修」に関する 2 単位を取得できる DVD セッションを開催致します。
3 月の日本循環器学会学術総会もしくはインターネットでも視聴できます。
詳細は以下をご覧ください。

循環器専門医認定年度と必修研修取得期間について

| 認定年度 | 最新の認定 or 更新年度 | 現在の認定期間 | 必修研修取得期間 |
|---|---|---|---|
| 1990 | 2010 年度 | 2010/4/1 ～ 2015/3/31 | 同左 |
| 1995 | | | |
| 2000 | | | |
| 2005 | | | |
| 2010 | | | |
| 1991 | 2006 年度 | 2006/4/1 ～ 2011/3/31 | **更新後の 2011/4/1 ～ 2016/3/31** |
| 1996 | | | |
| 2001 | | | |
| 2006 | | | |
| 1992 | 2007 年度 | 2007/4/1 ～ 2012/3/31 | 同左 |
| 1997 | | | |
| 2002 | | | |
| 2007 | | | |
| 1993 | 2008 年度 | 2008/4/1 ～ 2013/3/31 | 同左 |
| 1998 | | | |
| 2003 | | | |
| 2008 | | | |
| 1994 | 2009 年度 | 2009/4/1 ～ 2014/3/31 | 同左 |
| 1999 | | | |
| 2004 | | | |
| 2009 | | | |

←今年度更新時期の先生につきましては、今回 DVD セッションを受講しても、2011 年 4 月からの認定期間への単位の持ち越しはできません。

＜必修研修と単位数＞
専門医制度委員会、理事会、2009 年 3 月 20 日の評議員会の審議を経て循環器専門医認定更新の際に所定の研修が必修となりました。
専門医認定更新には下記の必修研修単位を含む合計 50 単位が必要となります。

（1）最新医療の知識習得に関する研修・・・30 単位以上
日本循環器学会主催の学術集会・地方会（いずれも教育セッションを含む）への参加にて単位を取得してください。
該当の研修単位数・・・本会年次学術集会 10 単位、（学術集会時の）教育セッション 5 単位、
各地方会 5 単位、（地方会時の）教育セッション 3 単位

（2）**医療安全・医療倫理に関する研修・・2 単位以上**
本会学術集会または本会地方会で開催の「医療安全・医療倫理に関する講演会」への参加。
あるいはインターネットでの視聴研修プログラムによる研修で単位を取得してください。
単位数・・・（上記どの方法で取得されても）2 単位
※同じ研修内容を視聴された場合には重複して単位は加算されませんのでご注意ください。

お問い合わせ先：（社）日本循環器学会　専門医制度委員会
TEL：075-257-5830　E-mail: senmoni@j-circ.or.jp

# メ　モ